

単施設研究用

研究課題名：

Ultrafast Dynamic MRIによるMaximum Slopeを用いた子宮体癌の組織学的悪性度の予測

1. 研究の対象

2017年1月1日～2021年12月31日に子宮体癌の可能性が疑われ、当院にてMRI検査を受け、その後に当院で手術も受けられた方（結果として良性病変だった方も含む）。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

子宮体癌は近年増加傾向にあり、現在本邦では子宮癌全体の50%超を占めています。子宮体癌の治療は手術が主体ですが、癌がどれくらい広がっているかと癌の性格（浸潤や転移のしやすさ、再発のしやすさなど）が術式（子宮のまわりの組織をどれくらい大きくとるか、骨盤内のリンパ節を郭清するかなど）の決定に重要です。癌の性格に関してはあらかじめ細胞や組織を少量採取することである程度予測ができますが、採取が難しかったり、十分な判定をするには量が少なかったりする影響で、必ずしも手術の結果と一致しないことがあります。癌の広がりを見るためにMRI検査が施行されますが、もしMRI画像から癌の性格まで推測できれば、少ない負担で手術方針の決定に重要な情報を得ることが出来ます。そこで今回は、MRI画像から得られる情報と摘出された標本から得られる情報との関連性を評価することで、手術前に行うMRI検査で癌の性格まで判定できないか検討します。

・研究期間 臨床研究倫理審査委員会承認日 ～ 2025年03月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテおよび画像検査システムから以下の情報を取得します。

取得する情報：年齢、診断名、画像検査情報（MRIのデータ）、摘出された標本の病理学的所見、カルテ番号（情報管理に使用）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。研究結果を学会や論文にて発表させていただく場合にも患者さんの個人情報が漏洩することは一切ありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住所：〒849-8501

佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 放射線科

担当者（研究責任者）：佐賀大学医学部附属病院放射線科 医員 福井 修一

電話番号：0952-34-2309

《研究責任者》

佐賀大学医学部附属病院 放射線科 医員 福井 修一

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より2025年03月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP <http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。